

「施設評価（案）」等に対するパブリックコメントの実施結果

「平成30年度 施設評価（案）」でとりまとめた、施設ごとの「総合評価」、利用用途別分類ごとの「今後の経営の方向性」に対してご意見をお寄せいただきありがとうございました。いただきましたご意見について検討した結果、原案を修正せず、いただいたご意見は、今後の施設経営をはじめ、「あり方を検討」の参考にさせていただきます。

市民の皆さんからのご意見の要旨とこれらに対する市の考え方を2～8ページのとおりお示しします。

※パブリックコメントは、宮崎市パブリックコメント制度実施要綱第8条に基づき、趣旨が不明なものや賛否のみなどの意見は「不明」として取り扱っています。

【実施結果の概要】

●募集期間

平成31年2月22日から平成31年3月25日まで

●対象の案の範囲および回答数(意見数)

区分	総合評価	今後の経営の方向性
対象の範囲	全部	全部
回答数 (意見数)	1件 (4件 うち不明3件)	2件 (4件 うち不明2件)

●パブリックコメントの結果および市の考え方

2～8ページ参照

①「総合評価」に対するご意見と市の考え方

施設名称	宮崎市住吉老人いこいの家	利用用途別分類	集会施設
		利用圏域別分類	地域
所在地	広原 1066	施設主管課	長寿支援課
総合評価			
建物の評価	継続		
機能の評価	継続		
総合評価に対するご意見と市の考え方			
意見数(人数)	1件(1人)	意見数のうち不明	1件
No.	ご意見の要旨	ご意見に対する市の考え方	

施設名称	宮崎市広原体育館	利用用途別分類	スポーツ施設
		利用圏域別分類	地域
所在地	広原 1085-1	施設主管課	スポーツランド推進課
総合評価			
建物の評価	継続		
機能の評価	継続		
総合評価に対するご意見と市の考え方			
意見数(人数)	1件(1人)	意見数のうち不明	1件
No.	ご意見の要旨	ご意見に対する市の考え方	

施設名称	宮崎市住吉児童センター	利用用途別分類	学校教育児童福祉施設
		利用圏域別分類	地域
所在地	島之内 7082-2	施設主管課	子ども未来局子育て支援課
総合評価			
建物の評価	継続		
機能の評価	継続		
総合評価に対するご意見と市の考え方			
意見数(人数)	1件(1人)	意見数のうち不明	1件
No.	ご意見の要旨	ご意見に対する市の考え方	

施設名称	宮崎市広原児童プール	利用用途別分類	学校教育児童福祉施設
		利用圏域別分類	地域
所在地	広原字堀田 1066	施設主管課	子ども未来局子育て支援課
総合評価			
建物の評価	継続。ただし、令和2年度までに施設のあり方を検討		
機能の評価	継続。ただし、令和2年度までに施設のあり方を検討		
総合評価に対するご意見と市の考え方			
意見数(人数)	1件(1人)	意見数のうち不明	0件
No.	ご意見の要旨	ご意見に対する市の考え方	
1	<p>利用期間が短い中で、幼稚園児や保育園児にとって貴重な水遊びの場となっているため、廃止や統合・集約は認められない。当該施設が設置された歴史的経緯を考慮すべきである。</p>	<p>今後の人口減少による税収の減、少子高齢化による社会保障の負担が増す中、全ての公共施設を将来にわたって維持(保有)し続けることは非常に困難な状況であり、公共施設の見直しは避けられない状況です。</p> <p>宮崎市広原児童プールは児童、特に未就学児にとって貴重な施設であると認識しております。しかし、施設が築40年以上経過し、老朽化が進んでいるため施設の大規模改修の検討時期が来ていることから施設のあり方を検討する必要があります。</p> <p>いただいたご意見につきましては、施設のあり方を検討する中で今後の参考にさせていただきます。</p>	

②「今後の経営の方向性」に対するご意見と市の考え方

利用用途別分類	集会施設	利用圏域別分類	地域
今後の経営の方向性			
<p>社会情勢の変化に伴い、生涯学習の場に加え、地域のまちづくりや防災・被害対策の活動の拠点としての役割が増すなど、求められている機能が変化していることを踏まえ、真に必要な機能を構築した上で、機能の統合・集約を進めます。さらに、民間活力を導入することにより、費用対効果の高い施設の改修・更新に取り組みます。</p> <p>また、使用料の適正化に取り組みます。</p>			
今後の経営の方向性に対するご意見と市の考え方			
意見数(人数)	1件(1人)	意見数のうち不明	0件
No.	ご意見の要旨	ご意見に対する市の考え方	
1	<p>高齢者に身近な施設であるとともに、設置に係る歴史的経緯を考慮すれば、機能の統合・集約は認められない。</p> <p>また、入浴施設を廃止したり、屋内機器の更新が進まない中で、利用者の理解は得られないため、使用料の適正化は現状施設のままで認められない。</p>	<p>全ての公共施設を将来にわたって維持(保有)し続けることは非常に困難な状況であることから、「今後の経営の方向性」に基づいて施設運営を検討する中で、いただいたご意見は参考にさせていただきます。</p>	

利用用途別分類	スポーツ施設	利用圏域別分類	地域
今後の経営の方向性			
機能の統合・集約を進めることで施設の数と面積の削減を図ります。継続して保有する施設については、地域の住民のスポーツ活動の拠点施設として、適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進めるとともに、使用料の適正化に取り組めます。			
今後の経営の方向性に対するご意見と市の考え方			
意見数(人数)	1件(1人)	意見数のうち不明	1件
No.	ご意見の要旨	ご意見に対する市の考え方	

利用用途別分類	学校教育児童福祉施設	利用圏域別分類	地域
今後の経営の方向性			
<p>新たな施設は建設せず、機能の統合・集約を進めることで、施設の数・面積を削減します。木造の施設は、築年数が約40年を経過し、施設の老朽化が進んでいることから、耐用年数(50年)までに建物の改修・更新・廃止等の整備や運営方法の見直し(民間施設や空き教室などの活用)などを検討します。また、非木造の施設は、適切な建物の保全に取り組み長寿命化を進めます。</p> <p>児童プールについては、来場者の状況や地域性など十分に考慮しながら、廃止を含めて施設の配置のあり方を検討します。</p>			
今後の経営の方向性に対するご意見と市の考え方			
意見数(人数)	2件(1人)	意見数のうち不明	1件
No.	ご意見の要旨	ご意見に対する市の考え方	
1	<p>利用期間が短い中で、幼稚園児や保育園児にとって貴重な水遊びの場となっているため、廃止や統合・集約は認められない。当該施設が設置された歴史的経緯を考慮すべきである。</p>	<p>今後の人口減少による税収の減、少子高齢化による社会保障の負担が増す中、全ての公共施設を将来にわたって維持(保有)し続けることは非常に困難な状況であり、公共施設の見直しは避けられない状況です。</p> <p>いただいたご意見につきましては、施設のあり方を検討する中で今後の参考にさせていただきます。</p>	